



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子株式会社
 コード番号 6832 URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中山 康治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 青木 良二 TEL 087-882-1131
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	40,265	△4.9	1,347	△57.6	1,564	△54.2	1,054	△41.4
2020年3月期	42,342	△1.0	3,178	△3.4	3,419	△15.3	1,798	△21.0

(注) 包括利益 2021年3月期 1,504百万円 (△6.5%) 2020年3月期 1,608百万円 (△30.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	87.90	—	2.2	2.7	3.3
2020年3月期	149.91	—	3.8	5.9	7.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 58百万円 2020年3月期 43百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	58,492	48,875	83.6	4,073.29
2020年3月期	57,758	48,043	83.2	4,003.91

(参考) 自己資本 2021年3月期 48,875百万円 2020年3月期 48,043百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,575	△2,450	△1,092	27,044
2020年3月期	3,481	△4,048	△1,400	25,992

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	27.00	—	29.00	56.00	671	37.4	1.4
2021年3月期	—	27.00	—	29.00	56.00	671	63.7	1.4
2022年3月期(予想)	—	27.00	—	29.00	56.00		61.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	6.6	800	21.3	800	21.2	560	26.7	46.67
通期	39,500	4.2	1,600	18.8	1,600	2.3	1,100	4.3	91.67

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期および対前年同四半期増減率については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	12,000,000株	2020年3月期	12,000,000株
2021年3月期	899株	2020年3月期	749株
2021年3月期	11,999,185株	2020年3月期	11,999,287株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する概況	2
(2) 財政状態に関する概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する概況

① 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による急激な落ち込みから社会・経済活動が再開し、持ち直しの兆しが見られておりましたが、断続的に繰り返される感染再拡大の影響により経済活動は低迷し、依然として厳しい状況で推移いたしました。海外において、中国では正常化がいち早く進み回復基調が継続し、欧米やアジア新興国の一部においても大規模なロックダウンや外出制限が緩和され消費が回復に向かったものの、感染再拡大により限定的な経済活動を強いられるなど世界経済の不確実性は依然として高い状態が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、上期は新型コロナウイルスの影響により自動車や産業機器関連の投資が停滞した一方で、リモートワークの拡大などを背景にデジタル機器関連の需要に活性化が見られました。下期以降は、自動車の生産・販売台数が回復に転じ堅調に推移いたしておりましたが、原材料価格の高騰や世界的な半導体需給の逼迫などにより先行きは不透明な状況となっております。

このような情勢の中で、当社グループの当連結会計年度の連結売上高は40,265百万円（前年同期比2,077百万円減、4.9%減）、営業利益は、貴金属等の原材料価格の高騰や新商品開発に向けての研究開発費が増加したことなどから1,347百万円（前年同期比1,831百万円減、57.6%減）、経常利益は1,564百万円（前年同期比1,854百万円減、54.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,054百万円（前年同期比743百万円減、41.4%減）となりました。

当社グループの製品の種別区分ごとの売上高であります。集積回路は、携帯情報端末の生産台数の減少や米中貿易摩擦による受注減などにより35,275百万円（前年同期比1,384百万円減、3.8%減）となりました。機能部品は、海外向けサーマルプリントヘッドの受注が減少したことにより、4,865百万円（前年同期比682百万円減、12.3%減）となりました。

② 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染再拡大の長期化による影響や米中対立の深刻化などの経済下振れリスクにより、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くと見込んでおります。また、当社グループの属する電子部品業界におきまして、5G通信の本格稼働や自動車・デジタル機器の旺盛な需要を背景に市場拡大が見込まれるものの、世界的な半導体需給の逼迫に加えて、原材料の価格高騰や調達難により市場の混乱も予想されます。

このような見通しを踏まえ、次期の業績予想といたしましては、連結売上高39,500百万円（前年同期比1,597百万円増、4.2%増）、経常利益1,600百万円（前年同期比35百万円増、2.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,100百万円（前年同期比45百万円増、4.3%増）を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

(2) 財政状態に関する概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産の部につきましては、現金及び預金、投資有価証券および退職給付に係る資産などの増加により、前連結会計年度末比734百万円の増加となりました。負債の部につきましては、未払金および退職給付に係る負債などの減少により、前連結会計年度末比97百万円の減少となりました。これらの結果、純資産は48,875百万円で前連結会計年度末比831百万円の増加となり、自己資本比率は83.6%と0.4ポイントの増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、当連結会計年度末には27,044百万円となり、前連結会計年度末より1,051百万円の増加(4.0%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は4,575百万円(前年同期の増加した資金は3,481百万円)となりました。主な資金増加の要因は、税金等調整前当期純利益1,557百万円、減価償却費3,291百万円等によるものであり、主な資金減少の要因は、売上債権の増加額163百万円、法人税等の支払額787百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は2,450百万円(前年同期の減少した資金は4,048百万円)となりました。主な資金増加の要因は、投資有価証券の売却による収入62百万円等であり、主な資金減少の要因は、有形固定資産の取得による支出2,488百万円、無形固定資産の取得による支出40百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は1,092百万円(前年同期の減少した資金は1,400百万円)となりました。資金増加の要因は、長期および短期借入れによる収入1,640百万円であり、主な資金減少の要因は、長期および短期借入金の返済による支出1,428百万円、配当金の支払額671百万円等によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

企業体質の充実強化と将来の事業展開を見据えた内部留保を確保しつつ、株主のみなさまに対する安定的な利益還元を最重要課題のひとつと考えており、利益の状況、配当性向などを総合的に判断したうえで、安定的な配当の継続に取り組んでまいります。

内部留保金の使途につきましては、当業界が装置集約型産業に属し、技術革新の速さ、製品のライフサイクルの短縮にともなう量産ラインの切り替えの早期化など、利益の再投資により企業全体の利益を拡大していくという基本方針に基づき、長期的な視野に立った新製品への開発投資、生産効率の向上・合理化を目的とする設備の開発・改善などに充当させ、価格競争力の強化に寄与させてまいりたいと考えております。

当期末の利益配当につきましては、上記の方針および次期の見通しなどを勘案し、1株につき29円といたしました。中間配当金27円と合わせて、年間配当金は1株当たり56円といたしました。

なお、第53期の中間配当についての取締役会決議は、2020年10月30日に行っております。

次期の配当金につきましては、1株につき年間56円（中間27円、期末29円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,992,294	24,044,101
受取手形及び売掛金	9,145,109	9,078,489
電子記録債権	1,797,609	2,027,312
有価証券	3,000,000	3,000,000
商品及び製品	126,872	35,060
仕掛品	920,228	984,880
原材料及び貯蔵品	1,180,658	1,305,976
前払費用	52,167	58,222
その他	225,537	227,860
流動資産合計	39,440,477	40,761,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,364,555	20,712,164
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,285,623	△14,964,935
建物及び構築物(純額)	6,078,931	5,747,229
機械装置及び運搬具	44,316,086	45,997,236
減価償却累計額及び減損損失累計額	△41,527,113	△43,301,839
機械装置及び運搬具(純額)	2,788,973	2,695,396
工具、器具及び備品	7,894,521	8,270,675
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,497,887	△7,783,542
工具、器具及び備品(純額)	396,633	487,132
土地	3,384,211	3,441,238
リース資産	369,850	323,268
減価償却累計額及び減損損失累計額	△215,055	△168,502
リース資産(純額)	154,794	154,766
建設仮勘定	882,811	315,160
有形固定資産合計	13,686,355	12,840,924
無形固定資産		
のれん	161,718	149,034
その他	186,391	160,337
無形固定資産合計	348,110	309,371
投資その他の資産		
投資有価証券	2,389,228	2,556,965
退職給付に係る資産	97,026	528,665
繰延税金資産	1,313,553	1,031,218
その他	483,270	463,031
投資その他の資産合計	4,283,079	4,579,881
固定資産合計	18,317,545	17,730,177
資産合計	57,758,023	58,492,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,351,936	2,276,817
電子記録債務	1,610,325	2,058,926
短期借入金	190,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	230,429	305,988
リース債務	72,283	64,025
未払金	2,196,118	1,700,532
未払法人税等	451,085	112,042
賞与引当金	782,699	788,561
その他	695,036	1,032,696
流動負債合計	8,579,913	8,529,589
固定負債		
長期借入金	472,524	608,205
リース債務	132,229	129,008
繰延税金負債	28,801	7,931
退職給付に係る負債	400,691	246,774
資産除去債務	27,304	27,449
その他	72,689	67,262
固定負債合計	1,134,240	1,086,631
負債合計	9,714,154	9,616,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	37,895,082	38,277,909
自己株式	△1,551	△1,881
株主資本合計	48,229,980	48,612,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,667	143,067
退職給付に係る調整累計額	△228,779	120,313
その他の包括利益累計額合計	△186,111	263,380
純資産合計	48,043,868	48,875,858
負債純資産合計	57,758,023	58,492,079

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	42,342,555	40,265,543
売上原価	34,722,501	34,320,547
売上総利益	7,620,053	5,944,996
販売費及び一般管理費	4,441,923	4,597,890
営業利益	3,178,130	1,347,105
営業外収益		
受取利息	4,164	1,508
受取配当金	57,494	51,896
為替差益	38,564	29,948
受取賃貸料	34,468	34,468
受取補償金	73,765	7,129
受取技術料	43,401	14,422
持分法による投資利益	43,175	58,919
その他	66,157	82,142
営業外収益合計	361,192	280,436
営業外費用		
支払利息	8,161	7,475
支払補償費	71,535	25,994
貸与資産減価償却費	26,388	24,307
その他	14,035	5,275
営業外費用合計	120,120	63,053
経常利益	3,419,201	1,564,488
特別利益		
固定資産売却益	9	11,573
投資有価証券売却益	4,031	47,612
特別利益合計	4,040	59,186
特別損失		
固定資産売却損	354	—
固定資産除却損	30,823	17,908
減損損失	833,391	44,418
投資有価証券評価損	—	3,784
特別損失合計	864,570	66,110
税金等調整前当期純利益	2,558,671	1,557,564
法人税、住民税及び事業税	1,075,895	445,239
法人税等調整額	△316,001	57,540
法人税等合計	759,893	502,780
当期純利益	1,798,777	1,054,783
親会社株主に帰属する当期純利益	1,798,777	1,054,783

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,798,777	1,054,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,852	100,399
退職給付に係る調整額	△148,394	349,093
その他の包括利益合計	△190,246	449,492
包括利益	1,608,530	1,504,276
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,608,530	1,504,276
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,545,500	5,790,950	36,888,258	△1,419	47,223,288
当期変動額					
剰余金の配当			△791,953		△791,953
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,798,777		1,798,777
自己株式の取得				△132	△132
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,006,824	△132	1,006,691
当期末残高	4,545,500	5,790,950	37,895,082	△1,551	48,229,980

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	84,520	△80,385	4,134	47,227,423
当期変動額				
剰余金の配当				△791,953
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,798,777
自己株式の取得				△132
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△41,852	△148,394	△190,246	△190,246
当期変動額合計	△41,852	△148,394	△190,246	816,444
当期末残高	42,667	△228,779	△186,111	48,043,868

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,545,500	5,790,950	37,895,082	△1,551	48,229,980
当期変動額					
剰余金の配当			△671,956		△671,956
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,054,783		1,054,783
自己株式の取得				△329	△329
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	382,826	△329	382,497
当期末残高	4,545,500	5,790,950	38,277,909	△1,881	48,612,477

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	42,667	△228,779	△186,111	48,043,868
当期変動額				
剰余金の配当				△671,956
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,054,783
自己株式の取得				△329
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	100,399	349,093	449,492	449,492
当期変動額合計	100,399	349,093	449,492	831,989
当期末残高	143,067	120,313	263,380	48,875,858

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,558,671	1,557,564
減価償却費	3,256,774	3,291,338
減損損失	833,391	44,418
のれん償却額	12,683	12,683
固定資産除却損	30,823	17,908
固定資産売却損益 (△は益)	345	△11,573
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,031	△47,612
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	3,784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,726	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,865	5,862
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△36,254	△31,941
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△35,782	△46,175
受取利息及び受取配当金	△61,658	△53,404
支払利息	8,161	7,475
為替差損益 (△は益)	△37,186	△18,785
持分法による投資損益 (△は益)	△43,175	△58,919
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,000,630	△163,083
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△253,274	△98,157
仕入債務の増減額 (△は減少)	△270,572	373,481
その他	749,488	515,992
小計	4,689,182	5,300,856
利息及び配当金の受取額	84,369	70,360
利息の支払額	△7,706	△7,943
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,284,770	△787,572
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,481,075	4,575,701
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,929,121	△2,488,374
有形固定資産の除却による支出	△8,971	△5,159
有形固定資産の売却による収入	41	12,529
無形固定資産の取得による支出	△71,246	△40,970
投資有価証券の取得による支出	△5,701	—
投資有価証券の売却による収入	5,847	62,387
その他	△39,280	9,257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,048,432	△2,450,328
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,140,000	1,140,000
短期借入金の返済による支出	△1,140,000	△1,140,000
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△264,612	△288,760
リース債務の返済による支出	△343,804	△631,305
配当金の支払額	△791,953	△671,956
自己株式の取得による支出	△132	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,400,502	△1,092,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,186	18,785
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,930,672	1,051,806
現金及び現金同等物の期首残高	27,922,967	25,992,294
現金及び現金同等物の期末残高	25,992,294	27,044,101

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）および当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	4,003.91	4,073.29
1株当たり当期純利益(円)	149.91	87.90

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,798,777	1,054,783
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,798,777	1,054,783
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,999	11,999

(重要な後発事象)

該当事項はありません。